

広報
まつのやま

198911月号 (No.165)



「みんな用意はいいかなあ」
10月10日は「体育の日」
毎日毎日雨ばかり降っていたのに、
この日ばかりは素晴らしい秋晴れ。
駅伝大会や健康マラソンが
絶好のコンディションの中で
実施されました。
写真のような微笑ましい所も
見られましたよ。



たぐさんの人出で賑わった

農業祭・芸能祭・町美術展



売り出しと同時にどっと人が押し寄せ飛ぶように売れた野菜即売所

一年間の収穫を祝う農業祭と、日頃練習している歌や踊りを披露しあう芸能祭が、十月二十九日に自然休養村センター及び町民体育館で行われ、天気も良かったため大勢の人が詰め掛けて大変な賑わいでした。

また、農業祭と同時に町美術展も開催され、多くの方に鑑賞してもらいました。

今年で八回目となるこの農業祭、年々賑やかさが増しているように思われますが、今年は特に雨が多く農家にとっては厳しい秋だっただけに、この一日はちょうど良かったとびれ直しになったかも知れません。

今年の農業祭で目立って人気のあったのが野菜の展示即売。午前九時からの売り出し前に例が出来、開始と同じにどっと押し寄せ二十分たらず

でほとんどの野菜が売り切れでしまいました。長雨で野菜の成育が悪かったんでしょか。販売にあたった農協の職員も、あまりの売れ行きの良さにビックリしてしまいました。来年はもう少し量を増やしてほしいですね。

センターの二階では「伝えていきたいわが家の味と香り」コーナーが設けられ、町内のお母さんが工夫した四十二点の自慢料理が出品されていました。ここは試食も出来るとあって、いつも沢山の人が訪れ賑わっていました。

また、町の食生活改善推進委員の皆さんが工夫した「コシヒカリだんご」の試食コーナーもあり、人気を得ていました。

大会議室では町美術展が開かれており、絵画・書道・写真・彫刻など郡展に出品され

た作品を中心に多数展示され、皆さんに鑑賞してもらいました。

子供たちが喜んだのは「ボン菓子とワタアメ」。ドーンという音がするたびに沢山の子供たちが列を作り、無料のボン菓子をもらっていました。

体育館では午前九時から芸能祭が行われ、民謡や踊りが次から次からへと披露されたほか、最後に浦田小・中学生による音楽劇「ミョーキ」が演じられ、心を打つ迫真の

演技に盛んな拍手が贈られていました。

毎年皆さんから大変喜ばれているコシヒカリのオニギリ、手打そば・モチの無料試食券。今回もオニギリ・そば・もちの合計で千七百三十パック用意しましたが、全て引き替えられ好評でした。また、婦人会で用意したアンボやトン汁も大モテで「あつ」という間に売りきれ、残念がる声がかかるほどでした。



踊り、民謡、音楽劇などが披露された芸能祭

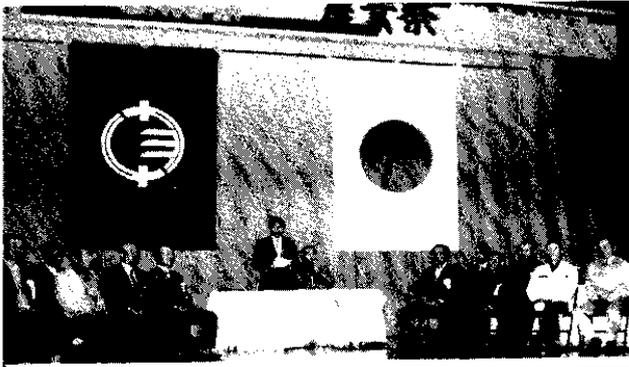
第六回

良質米生産推進共励会

最優秀賞は樋口藤夫さん(兎口)

今年で六回目となった良質米共励会。今回から米代金の部に一本化されその優劣が競われましたが、参加された五十八点の中で兎口の樋口藤夫さんのコシヒカリが最優秀賞に輝きました。

今年で六回目となった良質米共励会。今回から米代金の部に一本化されその優劣が競われましたが、参加された五十八点の中で兎口の樋口藤夫さんのコシヒカリが最優秀賞に輝きました。



最優秀賞を受賞された樋口藤夫さん(左はじ)

第6回松之山町良質米生産推進共励会

入賞順位	出品者		品 種 名	10a当たり	10a当たり
	住 所	氏 名		精玄米収量	米 代 金
最優秀賞	兎 口	樋口 藤夫	コシヒカリ	657kg	254,147円
優 秀 賞	五十子平	涌井 正二	〃	651	251,826
〃	中 尾	高橋 保	〃	647	250,279
〃	天水島	小野塚英男	〃	645	249,505
〃	上川手	村山 邦一	〃	643	248,732
優 良 賞	松之山	小口 良次	〃	620	239,835
〃	上川手	村山 敦尚	〃	613	237,127
〃	曾 根	佐藤 毅	〃	607	234,806
〃	東 川	小野塚文雄	〃	602	232,872
〃	中 尾	高橋 ミチ	〃	600	232,098
〃	新 田	久保田春夫	〃	594	229,777
〃	上之山	畔上 達雄	〃	594	229,777
〃	天水越	佐藤 良雄	〃	592	229,003
〃	西之前	南雲 和一	五百万石	617	226,951
〃	光 間	小野塚敏夫	コシヒカリ	585	226,296
奨 励 賞	水 梨	和久井清一	〃	583	225,522
〃	曾 根	佐藤 正栄	〃	581	224,748
〃	湯 山	高沢 実	〃	581	224,748
〃	曾 根	江口 照雄	〃	579	223,975
〃	天水越	佐藤 信幸	〃	574	222,040
〃	北浦田	本山喜平治	〃	565	218,559
〃	湯 山	樋口 清一	〃	565	218,559
〃	〃	高橋 昭司	〃	565	218,559
〃	〃	樋口 シゲ	〃	563	217,785
〃	湯之島	山口 孝治	〃	553	213,917
〃	坪 野	村山 昭一	〃	552	213,530
〃	湯之島	竹内 清司	〃	552	313,530
〃	〃	竹内 多作	〃	549	212,370

優良賞に十人、奨励賞に十三人の方が選ばれ町長より表彰されました。

今回出品された五十八点の中でコシヒカリが五十二点と、全体の九割を占め、年々コシヒカリの率が高くなっています。

最優秀賞を受賞した樋口さんは「何も特別な事をしていない訳ではないが、田には毎年土地改良材(ケイカル・ボー

キテツなど)を十アール当り百キロくらい継続して入れている。元肥は少なくして稲を見ながら追肥をするのが倒伏させない条件の一つだと思ふ。今年は無効分(な)を早い時期に確保出来たのが良かった。

このことによつて茎が太くなり、穂も大きくなるし倒伏しにくくなる。株数は一株八十五本位だった。それと夏場にフジワン、オリゼメート特に

今年にはモンカットを初めて使つてみた。米作りは健苗・肥料・水管理の三つが一番大切だが、それがなかなかうまくいかない。」と話していました。特に苗作りは共立成苗という方法で強い苗作りをしているとの事です。共励会には六回出品し、五回の受賞経験があるという樋口さん「米の値段がもう少し上がってほしい」と最後に話してくれました。

第二十一回 錦鯉品評会



紅白、三色など色鮮やかで美しい錦鯉

泳ぐ宝石と言われる錦鯉。その美しさは見る者の心を豊かにしてくれますが、松之山での品評会が二十八日の土曜日に行われました。

二十一回目という伝統あるこの品評会には、紅白や三色など八十四匹の錦鯉が出品され、五部門に分けて審査が行われた結果、次の方たちの鯉

が入賞となりました。

○総合優勝

樋口 ヨシ 「三色」

○総合準優勝

樋口 幸雄 「紅白」

○ジャンボ賞

樋口 ヨシ 「三色」

○一部優勝(二八cm未満)

小野塚順作 「紅白」

一等 樋口 ヨシ 「三色」

〃 本山 豊 「その他」

○二部優勝(二八cm未満)

久保田寿栄 「その他」

一等 竹内清司 「紅白」

〃 村山政栄 「三色」

○三部優勝(三五cm未満)

村山 政栄 「紅白」

一等 樋口幸雄 「三色」

〃 畔上勝治 「その他」

○四部優勝(四五cm未満)

久保田寿栄 「三色」

一等 小野塚順作 「紅白」

〃 竹内清司 「その他」

○五部優勝(四五cm未満)

高橋平八郎 「紅白」

一等 樋口幸雄 「三色」

伝えていきたいわが家の味と香り



味自慢のコーナーはいつも人でいっぱい。料理は、ちょっとした工夫でずいぶん変わるものですね



町美術展も大変な人出、郡展で多くの作品が入賞するだけあって、なかなかの力作ぞろいでした

◎優秀賞 (四点)
高橋玲子(天水島)
カボチャのセリ
一輪会(浦田)
野菜チップス
佐藤英子(天水越)
油味噌

本山ヨキイ(上之山)
エラ草の中華風ソテー
◎奨励賞 (六点)
相沢孝子(水梨)
しょうゆの実
福原よみ子(天水越)
サンショウの実とコーナゴ

の佃煮
小野塚孝恵(東川)
れんこんの包み揚げ
小野塚光枝(松之山)
ズイキのピクルス
竹内まさみ(湯之島)
ふきの葉の佃煮
小酒井みよき(豊田)
なんばんの葉の佃煮

入賞者決まる

松里Aチーム強し八連覇達成!

第八回 町駅伝大会



今回はスキー場からスタート(中学男子)

十月十日、体育の日に第八回町民駅伝大会と第七回健康マラソンが秋晴れの中行われ、駅伝では松里Aチームが大会創設以来八年連続して優勝を成し遂げ、今までの記録をまた一つ延ばしました。

九月からずっと雨続きで大会日の天候が心配されましたが、十月十日「体育の日」は



区間トップの快走をみせた浦田Aチームの本山久さん(小谷中継所)



松里Aのアンカー佐藤知浩君が余裕のゴール!

東京オリンピック以来雨が降らないというジンクス通り、この日だけ素晴らしい秋晴れとなり、絶好のマラソン日和の中、七チームの選手が健脚を競いあいました。

今年三省チームが選手不足から出場を断念するという残念な大会でしたが、出場した七チームが頑張り大変見所の多い大会だったと思います。

コースの方も今までの浦田スタートとから松里スキー場

スタートの十二区間に変更され、より多くの皆さんから応援していただけたようです。

さて大会の方は、一区で浦田Aチームが飛び出しそれを松里A以下他のチームが追うという展開が始まり、その後松里Aチームがトップを奪い六区までかなりのリードを保っていたのですが、七区中学女子の区間(大荒戸く松之山)で浦田Aが再びトップに立ち、大会を大いに盛り上げました。

しかし、松里Aは強いノ八区でまた逆転しそのまま二位に一分近い差をつけてトップでゴールインしました。さすがですね。二位は浦田A、以下三位布川、四位松之山A、五位松里B、六位浦田B、七位松之山Bという成績でした。

この大会では区間新記録も一つ生まれています。最終十区青年男子で布川チームの村山幸夫さんが、自己の記録を七秒縮める頑張りを見せてくれました。大会に参加された皆さん、大変ご苦労さまでした。

駅伝大会結果

▽総合成績

順位	チーム	時間
1位	松里Aチーム	1.17.06
2位	浦田A	1.18.04
3位	布川	1.19.05
4位	松之山A	1.19.33
5位	松里B	1.19.56
6位	浦田B	1.23.11
7位	松之山B	1.26.55

▽区間優勝者

1区	本山 勉 (浦田A)	6.28
2区	小島 恵理子 ()	3.32
3区	大竹 達夫 (松之山A)	5.23
4区	高橋 政信 (松里A)	6.53
5区	本山 久 (浦田A)	3.59
6区	山岸 正之 (松之山A)	5.23
7区	福原 政俊 (布川)	〃
8区	竹内 雅子 (浦田A)	7.39
9区	高橋 佳男 (松里A)	5.49
10区	久保田 信秀 (浦田A)	7.36
11区	村山 亮 (松里B)	7.01
12区	佐藤 恵 (松里A)	4.54
12区	村山 幸夫 (布川)	8.20

(太字は区間新記録)

固定資産税土地現況課税

平成元年度土地現況確認を終えて

昨年度納税者の皆さんより申告していただきました土地について、本年五月～七月にかけての約二カ月間で確認を終える事が出来ました。

現況案内人をしていただきました皆さんには、ご多用中にもかかわらず時間をさいて

いただき誠にありがとうございます。

その結果、四九七ヘクタールあまりの土地が現況替になりました。内訳としては、田が二九九ヘクタール、畑が一九四ヘクタール、その他四ヘクタールとなっております。

現況課税結果の確認について

現況課税の結果を個々にお知らせすれば良いのですが、多額の費用と大変な労力を要する事からご容赦ください。

結果の確認は、「固定資産課税台帳の縦覧制度」をご利用ください。これは、次に掲げる期間中必要な土地についてのどのように課税されているか役場の台帳を見ていただく制度です。

縦覧の期間は来年三月一日～二〇日までの二〇日間となっております。

申告の対象外の土地を申告したために、現況替の対象にならなかった土地もかなりあ

りますので、確認の意味で縦覧をおすすめします。



現在田んぼでなく荒地となっているような所は申告してください。

平成二年度確認分の申告

登記地目と現況が一致しない場合は届出を!

昨年皆さんから申告していただいた土地については現況確認を終えましたが、来年度以後も現況を確認し、現況課税を実施して行く方針です。

あなたの所有地で登記地目と現況が異なっている土地(農地に限らず余地目)を申告してください。

なお、申告は直接電話で役場税務係宛に請求してください。

申告は

十二月末までに
お願い致します。

※ 転作の奨励金が出ている土地を耕作放棄で申告したものと…。現地を確認すると耕作しているものや作付はしていないが、いつでも耕作を開始できるもの…。一筆のうち一部分だけが登記地目と違うもの…。現地と申告の内容が違うもの(地番誤り)…。管理転作、水田養魚、レンコン、クワイ等水田としての機能を残しているもの…。

以上のような土地は対象外ですが、昨年の申告の中にこのような土地がかなり見られました。

更正図と現地を十分確認のうえ申告してください。

国民健康保険

出稼ぎに行かれる方は、 異動手続きを忘れずに！

社会保険に加入したら
証明書を送ってください

世帯主は、自分の世帯にいる家族で保険加入者に異動があった時（転出・出稼ぎで職場の保険に入ったとき、子供が生まれたり、亡くなったとき）は、必ず十四日以内に届出をしなければなりません。

出稼ぎで社会保険等職場の健康保険に加入する人は、出稼ぎに出る前に役場国保係から社会保険加入証明書の用紙をもらい、会社から証明を受けて出来るだけ早く役場に送ってください。

この証明書が届くと、あなたの家庭に連絡して国保の保険証は返してもらいます。この手続きが遅れると医療機関ではダブツで請求書を出してしまう事や、全額自己負担となる事があります。

知っていますか？

もう一枚の保険証

保険証は、一世帯に一枚が原則ですが、出稼ぎ、長期の旅行、修学のため他の市町村に住むというような場合は、一世帯に一枚という保険証では間に合いません。こういう場合、特にもう一枚の保険証を受けることが出来ます。

出稼ぎで社会保険に加入すると、世帯主で扶養者のある方はその家族も一緒に被扶養者として社会保険に加入します。あなたの保険証のほかに家族の方に「遠隔地被保険者証」を受け、家族の方に送ってあげてください。

社会保険に加入しない方には、国保でもう一枚の保険証を交付しますので国保係へ相談してください。

医療機関に

提示、連絡を

お医者さんにかかるときは必ず保険証を受付窓口に提示することになっています。

保険証が変更した場合（国保↓社保・社保↓国保）は、必ず医療機関に早めに連絡してください。

老人保健については、保険証と医療受給者証をいっしょに見せてください。

提示又は連絡をしなかった場合は、医療費の全額が自己負担になることがありますのでご注意ください。

大切にしたい保険証



年金

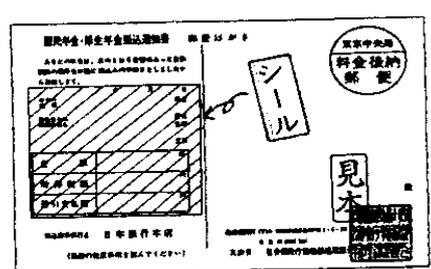


支払い・振込通知書等に
が貼られます

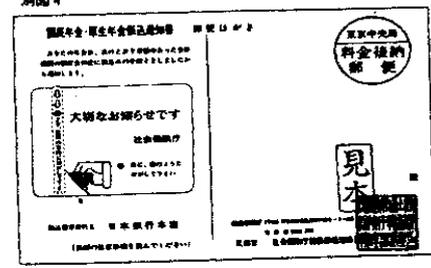
年金受給者のプライバシーを保護するため、年金の支払い、振込通知書等（ハガキ）の年金額の記載部分にシールが貼付される事になりましたのでお知らせします。

具体的には次のとおりです。

- ① 支払通知書・振込通知書
- ② 障害及び遺族に係る年金
- ③ 今年十月支払分から実施
- ④ 障害及び遺族に係る年金以外の手続きの年金
- ⑤ 来年（平成二年）二月支払分から実施
- ⑥ 障害及び遺族に係る年金以外の手続きの年金
- ⑦ 来年（平成二年）二月以降に送付する分から実施



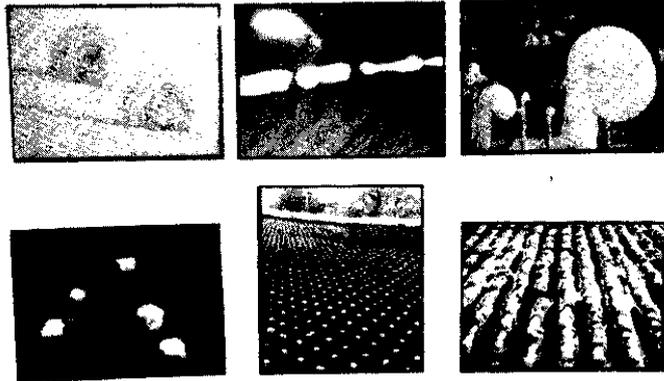
別図4



第8回

東頸城郡美術展

小見重義さん(黒倉)の写真が郡展賞を受賞



写真部門で郡展賞となった小見さんの「雪の造型」

今年で第八回目を迎えた東頸城郡美術展覧会が、十月二十一日から二十三日までの三日間安塚町民会館を会場に開催され、絵画、書道、彫塑・工芸、写真の四部門に多くの作品が出品されました。

これらの作品はそれぞれ専門の先生方によって審査され、郡展賞一点、奨励賞三点が選出され、表彰されました。

松之山からも四部門に五十点の応募があり、入賞者も多く生まれ技術の高さを見せてくれました。

中でも写真部門では、黒倉の小見重義さんの「雪の造型」という六枚組写真が郡展賞となったほか、絵画部門では湯山の草村慶子さんが五年連続奨励賞を受賞するなど、素晴らしい記録も出来ました。

このほか松之山町から次の方たちの作品が奨励賞に選ばれましたので紹介します。

▽絵画部門 奨励賞

- 小見美晴さん(黒倉)
- 小関育也さん(湯山・松之山中教員)

▽書道部門 奨励賞

- 早川定雄さん(北浦田)
- 田中幸雄さん(北浦田)
- 小口愉美さん(松之山)

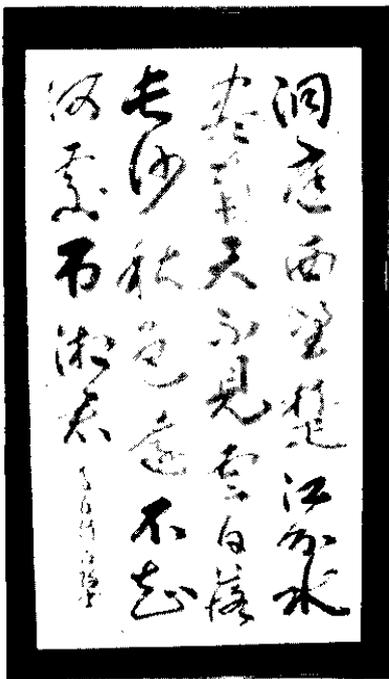
なお、これらの作品は28日から30日まで開かれた町美術展にも展示され、多くの皆さんから鑑賞していただきました。

◎松之山町以外の受賞者

- ▽絵画部門
 - 郡展賞 九賀 修一(安塚町)
 - 「ある朝」
 - 〃
 - 〃
 - 品田 靖(松代町)
 - 「スイカの早食い」
- ▽書道部門
 - 郡展賞 高沢優美子(松代町)

書道奨励賞

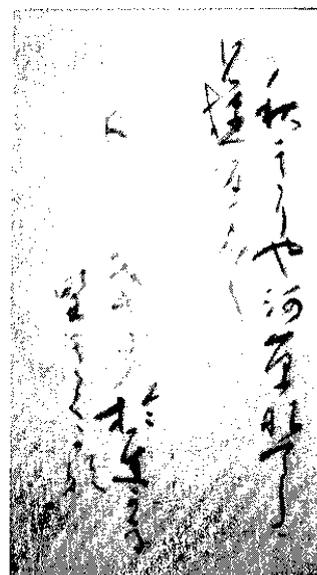
- 早川定雄さんの「李白詩」



- ▽彫塑・工芸部門
 - 郡展賞 大滝 健治(浦川原村)「村」
 - 奨励賞 武田 大助(大島村)「宿の灯」
- 〃 江添 治人(安塚町)「松笠の作品B」
- 〃 若井鷹之(松代町)「夢追いひょうたん」

- ▽写真部門
 - 奨励賞 山岸 俊雄(安塚町)「いいな」
 - 〃 塩崎 直二(浦川原村)「秋終」

奨励賞 田中幸雄さんの「霧と野菊」



奨励賞



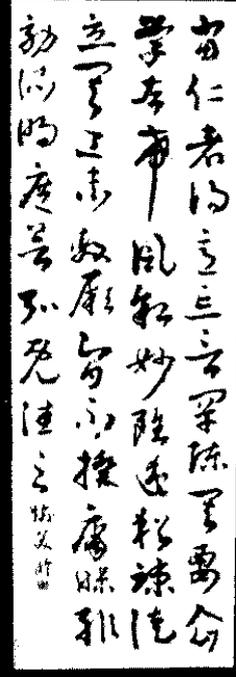
「バラ」 草村慶子さん

奨励賞

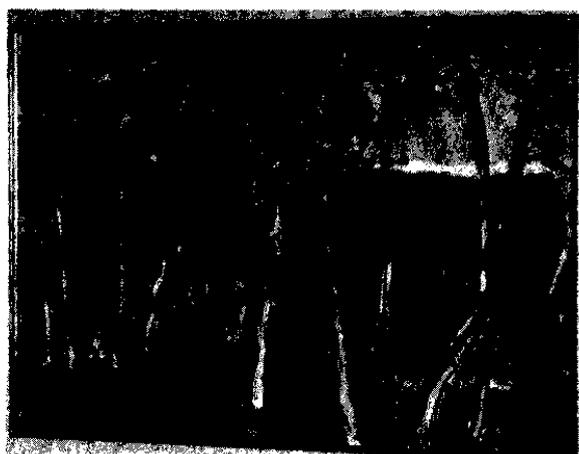


「少女」 小見美晴さん

奨励賞 小口愉美さんの「書譜臨」



奨励賞



「ブナ林にて」 小関育也さん

「国の進学ローン」 取扱中！

国民金融公庫高田支店では、現在「国の進学ローン」を次のとおり取扱いを行っております。

▽利用できる人

来春、高校・短大・大学をはじめ各種専修学校へ進学される方の両親。

▽融資学

一進学者あたり一〇〇万円以内

▽返済期間 五年以内

▽利率 年六・〇%

▽保証

財団法人進学資金融資保証基金または保証人（一名以上）

▽返済方法

毎月元利均等返済（ステップ及びボーナス返済もできます）

▽取扱い期間

平成二年四月末日まで

※詳しくは国民金融公庫高田支店 ☎〇二五―二四一―二三四〇番へ問い合わせてください。



分遣所の皆さんから指導を受けながら
消火器の訓練「ヤッター消えたぞー」

ぼくらはチビツ子消防隊

(浦田保育所)

浦田保育所では、九月二十六日に大蔵寺高原へ秋の遠足を行いました。そこで松之山分遣所の皆さんの協力を得て防火訓練を行いました。全国の幼稚園や保育園児で組織されている幼年消防隊、松之山の園児たちもその一員として日頃から火の用心に勤めています。

この日、大蔵寺高原に着いた園児たちは、分遣所の皆さんが用意した火の用心バスルや、北越急行号と名付けられた三三機関車に乗ったりして遊びながら防火意識を養ったほか、消火器を使って実際に燃えている火を消しました。お昼には分遣所の皆さんがおいしいト汁を作ってくれました。園児の皆さんには大変思い出深い遠足になったことでしょう。



絵合わせパズルで遊ぶ子供たち



「どれ～耳はどうかかな？」五十嵐先生に見てもらおう子供たち

来年少小学校一年生になる子供たちを対象とした「就学児童の健康診断」が、十月十三日から二十七日にかけて各小学校で行われました。来年少入学予定の子供たちは男十八名、女十九名の合計三十七名となっています。お父さん、お田さんに連れられて入学する学校に来た子供たちは、診療所の五十嵐先生

2もつすべー一年生

身体は大丈夫かな？

生から健康診断してもらったり目や耳の検査、そして簡単な知能検査を受けました。その後、一年生の教室に入つて学校や勉強の事、入学するまでに出来るようになってほしい事などの話を聞いたりしていました。入学まであと半年、最後の保育園生活を元気で過してほしいですね。



新入学の注意事項などを連絡しあう
学級懇談会（松之山小学校）

3 「坂口安吾まつり」記念講演と昼食パーティー



講演する大河内昭爾氏

松之山ゆかりの文豪として知られる「坂口安吾」の生誕を記念として昨年より行われている安吾まつり。二回目となる今年は十月二十日に武蔵野女子大学学長・大河内昭爾氏を招いて記念講演が行われ、熱心な安吾ファン五十名と高校生全員が参加しました。一般の中には遠く下越地方から十名の参加があり、根強いファンのいる事を感じさせ

てくれました。午前十時より高校体育館で約一時間半にわたり講演が行われた後、一行は陽広寺・大棟山・文学記念碑を散策、その後昼食パーティーの会場となる大蔵寺へ迎いました。大蔵寺では、天水越の佐藤民子さんによるそば作りの実演が行われ、出来たての手打ちそばが皆さんに振舞われ、好評を得ていました。



高校体育館での講演会、このあと安吾ゆかりの場所を散策

4 防災体制は万全！松之山町消防大会

田辺助役より人員及び服装の点検を受ける消防団員

町消防団員の日頃の訓練成果を披露する町消防大会が、十月二十二日午後松之山小学校グラウンドで行われ、二百名を超える団員が参加しました。また、この大会にあわせて十六日には半日訓練が実施されました。例年六月から七月にかけて行っているこの訓練も、今年もは参議院選挙など三回の選挙の関係で日がとれず、十月の開催となりました。

大会では全団員による入場行進や規律訓練、ポンプ走法などが披露されたほか、無火災部落の表彰なども行われました。松之山では七月末に松口で発生した火災以来無火災が続いています。これから寒くなるのストーブ・コタツなど暖房器具を使う事が多くなりますが、取り扱いに十分注意し、火事を出さないようにしまし



小型及び自動車ポンプ走法も披露されました



親子で和気あいあいと走る姿が見られました

5 みんなで走った健康マラソン

十月十日、体育の日の町駅伝大会終了後、第七回町民健康マラソンが行われ、二歳ぐらゐの幼児から七十四歳のおじいさんまでの四四〇人が参加しました。

町道田之下線を使って行われるこの健康マラソン、前回から一キロコースも新設され、小さな子供たちからお年寄りまで楽しんで走れるようになり、ますます参加者が増えていく予定です。今回は特に親

子連れの参加が目立ちました。年代別に四組に分れてスタートしましたが、一生けん命記録を目指して頑張る人、のんびりジョギングを楽しむ人と健康マラソンならではの光景が見られました。秋晴れのもと、みんな気持ちの良い汗を流した事でしょう。

今整備中の町民プラントが完成すれば、もっと大きな大会が開ける事と思います。

6 二三四種のキノコを確認

大蔵寺高原キノコ狩り大会

毎年恒例の大蔵寺高原キノコ狩り大会が今年も十月十日に行われ、下越方面の方を中心に二四〇名の方が参加しました。

秋晴れて絶好のキノコ狩りの日和となり、参加者の皆さんは大喜び、受付を済ませると早速山に入ってキノコ狩りを楽しみました。

採ったキノコは早川幸一先生と滝沢博さんが鑑定し、食用、無毒、有毒の三種に分類して参加者に見てもらいました。

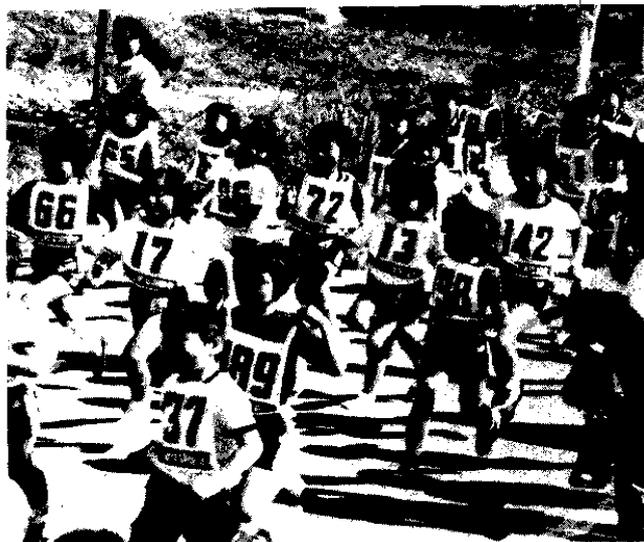
この日、確認出来たキノコは何と二三四種もあり、キノコの種類の多さにはビックリします。しかし、この中で本当に有毒といわれるものはツギミツケ・オオツライチケ、

ドクササコなど二八種類は少なく、食べられるキノコがほとんどに多い事がわかりました。

このあと二行は、希望館でキノコ料理の昼食を食べたり早川先生の「キノコ講話」に耳を傾けたりして過ごしました。

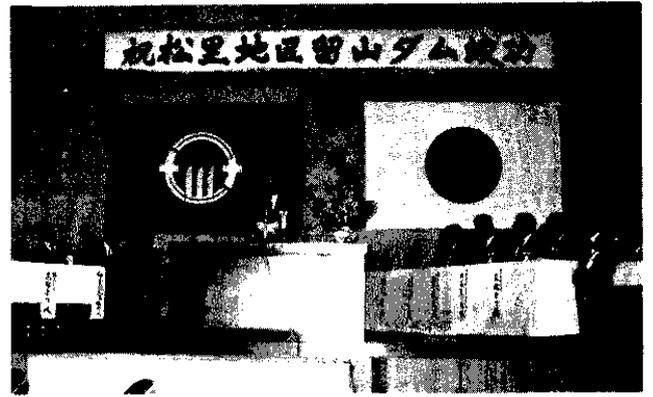


鑑定に忙しい早川幸一先生、先生はこの時期各地にひっぱりだこだそうです



小学生は全力疾走、2kmのコースを一生けん命走りました

7 松里地区留山ダム完成



県知事代理として山口県農地部長が祝辞を述べる

昭和五十五年、松里地区及び一部布川地区農家の強い要望によりスタートした県営かんがい排水事業「留山ダム」。十年の歳月と二十七億三、七〇〇万円の費用を投じてようやく完成し、完全通水が出来るようになりました。

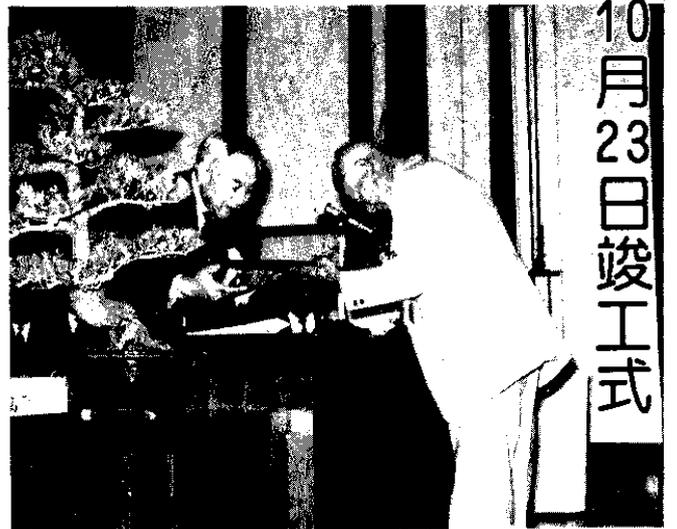
この完成を祝って十月二十三日、県知事（農地部長代理）をはじめ関係者二百名ほどが出席して竣工式が、盛大に行われました。

午前九時半からダム入口で神官による神事が行われたのち、十一時より町民体育館で式典と祝賀会が挙行され、完成を祝いました。

式典では県農地部長のあいさつ、東頸城郡農地事務所長による事業経過説明、来賓祝辞や、ダム工事を請負った業者と土地改良事業に巧績のあつた地元の方々に、感謝状が贈られました。

厳しい農業状況の中でダムの完成は明るい話題ですが、高齢化、工事費の返済等問題も多いようです。

10月23日竣工式



土地改良、かんばい事業に功績のあつた松里地区の皆さんに感謝状が贈られました

8 新潟県中学校長会総会が松之山町で開催されました

新潟県内の全中学校の校長先生方で組織されている県中学校長会（江口健一会長）の研究會及び総會が、十月十二・十三日の二日間松之山町民体育館を主会場に開催されました。

この大会には、県教育長はじめ多数の来賓及び県内各中

学校長ら三百人の方が出席し、十二日には理事会が、そして十三日には各部会に分かれての研究會として総會が開かれました。

この大会では次のような大会決議を採択し、二日間の総會を終了しました。

▽人間尊重の精神に徹し、心

身ともに健全な生徒の育成に努める▽指導内容・方法の改善に努め、基礎学力の向上を図る▽新教育課程の実施に向けて、諸条件の整備充実に努める▽校内研修の体制を確立し、教職員の資質向上努める▽義務教育における教科書無償制度の継続を期する。



西欧リゾート視察旅行 に参加して

助役 田辺 誠

No. 1

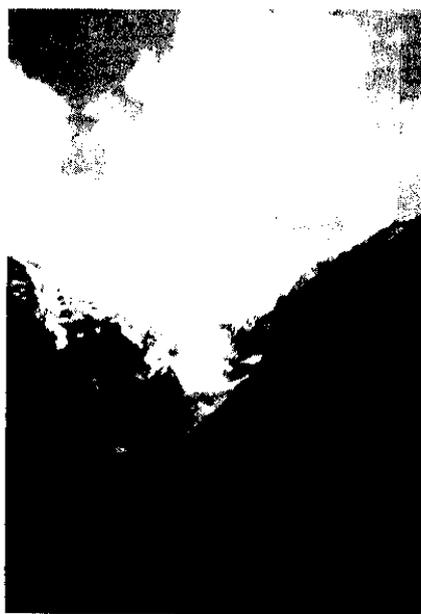


そびえ立つ山を背にしたスイスの町並み

今回南越後リゾート開発株式会社の企画により、八月二十六日から九月五日まで、スイス、フランス、西ドイツのリゾート視察研修が行われ、コーディネーターを含めて十四名が参加いたしました。松之山町からは髙橋組常務高橋君夫さんと私が参加し、他は津南町の各団体の方々でした。南越後リゾート開発は当町も参加して、昭和六十三年十月に設立され、既にマウンテンパークの施設整備に着手しておりますが、今リゾートに対する関心は全国的に高まっております。こうした中で今後

の対応が大変重要になるので、西欧の先進地を視察研修することになったわけです。参加者は二〇代から四〇代が大半でしたが、ハードスケジュールの中で、リゾートをはじめ住民の生活や産業経済などについても見聞を広めることができたと思っております。次に西欧リゾートの模様と私がうけた印象について申し上げます。

三年前に中国南部の広州、桂林方面を研修旅行いたしました。今回西欧を視察して見てアジアとの違いについて考えました。中国は隣国であり、食生活も米食ですから農村地帯では、水田や畑が広がり、家畜としての牛、豚、鶏も見られ、戦後の日本の農村を思わせる風景を見ました。しかし西欧では食生活が全く違い、パン、肉、ハム、ソーセージ、スープが食事の主役ですから大変な違いです。西欧においては日本語は全く通じませんが、英語は正に国際語でした。日本の円については掃途ロンドンへ寄りましたか



雄大なスイスの山並み

ら訪れた国は四ヶ国になりましたが、何れも日本円は通用し、日本の経済的信用の高いことを感じました。交通マナーにおいては教えられることが多い、例えば道路を横断しようとして道端に立っている通車中の車が止って人間を優先させてくれました。ホテルの出入口についても相手に先を譲るといった状態が一般的で、西歐人の極めておうような態度に感心いたしました。百聞は一見にしかず」といいますが、これは国内においては見るだけでも或る程度理解できますが、西欧においては見たものに対する適切な説明がなければ全く表面しか分りません。

今回の視察研修団には識者小杉さんというコーディネーター(協力者)が、その国の歴史、産業経済、文化、生活全般にわたり適切な解説をすることにより大きな成果を得ることができたと思っております。

今回の視察先は高原型リゾートとしてスイスのアルプスと(フランスのモンブランも計画してありましたが、山岳が吹雪のためゴンドラが運行中止となり断念いたしました。)クアハウスにおける温泉保養を中心にしたリゾート西ドイツのパーデンワイラー、パーデンバーデンの施設全般でした。

この田辺さんのレポートは今号より五回にわたって紹介する予定です。ご期待ください。

何でも 質問コーナー

皆さんからのお便りをお待ちしています。
役場議会事務局まで

農業共済事業が郡内1つに合併の準備が進められているようですが、まだ公式決定されていないので発表もどうかと思いますが、今までの経過等わかる範囲で教えていただきたいと思えます。
(小谷・元水稲損害評価委員)

お答えします。現在町で行っている農業共済事業は、昭和二十二年に制度が発足。国の災害対策の一環として重要な役割を担ってきました。この制度も、近年農業の多様化に伴い、当町での引受けは有りませんが、畑作物・園芸施設など新しい事業を導入・拡充強化が進んでいます。反面、水田面積や家畜頭数等共済資源の減少傾向、国の事務費補助金の減額が年々強まり、共済事業の合理化と効率化が必要になってきました。上越管内でも昭和六十年、国や県の組織整備推進計画により糸魚川市と西頸城の組合や町村が広域合併。以来、六十三年の上越地域農業共済組命など四つの広域組合が誕生、東頸城郡を残すのみとなりました。この為、東頸城でも農業共済制度を維持発展させていくために今年六月十七日、町村長・議会議長で構成する合併推進協議会を設立。平成二年四月一日の合併、東頸城広域組合共済事務所設立に向けて検討準備を進めています。合併後は、組合事務所に各

町村の職員が出向し事務を行います。連絡窓口は役場内に置かれます。広域化しても共済嘱託員は、いまままで通りの人数で運営。農家サービスの向上を図ります。町民の皆様も、時代の推移と農業共済事業の将来を御理解いただき、ご協力下さるようお願いいたします。

事務所予定の
旧大島保健所の建物



文芸欄

川柳

使ひ捨て知らぬ女房と狭く住み
旧の名で呼ばれたりして里の寺

黒倉 草村 正孝

俳句

少年のドラムに応ふいなびかり
目の保養なり新涼の錦鯉
仏飯は今朝新米のコシヒカリ

小谷 鈴木 俊一

谷川岳きびしき中に紅葉映え
山の駅無人改札返り花
返り花一夜に姿変り果て

観音寺 滝沢 流石

稲背負の駄賃で本をかうことに
倒れたる稲架に助人人だかり
棚経に来て縁談の話とは

藤内名 村山 休石

牛蠅の日暮れの草にわんわんと
牧の牛牛蠅びつちり付いて居し
牛の尾が忙しく牛蠅追つて居り

藤内名 小野塚 八起

節くれた指の太さが俵編む
こもつつの当るリズムに俵編む
前掛けであぐら隠して俵編む

坂下 福原秋静子

小鳥好きなれば朝闇出で行きし
毛見衆に訴えている野鼠の害
稲褒めて去つてしまし毛見の衆

観音寺 村山 三二

町史編さん
だより

松之山の動物

パート II

No. 29

前回の動物の紹介から一年
余り経ちますが、その後新た
に分かったことをいくつか紹
介します。

カワネズミ捕まる

ネズミやモグラの調査では、
考えられる種類がほぼ出揃い
ました。その中のビッグニュ
ースは、十月二十二日の朝、
北浦田の早川定雄さんが、ツ
チガエルをくわえてもがいて
いるカワネズミを捕まえたこ
とです。



ニホンリス (上川手)

目が退化していること、顔
面が平たく前に突き出ている
こと、口がサメのように下面
についていることなどを上越
教育大学附属小学校の春日良
樹教官(前浦田小学校勤務)
に問い合わせたところ、カワ
ネズミにまちがいないとのこ
とでした。新潟県でも捕獲例
は四例目くらいで、全国的に
も珍らしいとのことでした。
貴重な記録になりました。
コチドリが繁殖する

留山ダムの開発でできたが
れ場にコチドリの繁殖が確認
されました。六月十一日の朝
松之山町野鳥愛護会の会員に
よる探鳥会において、コチド
リの親子を留山ダム下の道路
脇のがれ場で発見しました。
孵化直後の雛はまだ歩けず、
立ち上がってはひっくり返り
ます。数時間後の昼には上手
に歩き、危険を感じるとその



コチドリ(留山ダム)

場にうずくまり、周りの小石
と区別がつかなくなりませう。
この鳥は巢らしい巢は作ら
ず、がれ場のくぼみに直接卵
を生みそのまま温めます。
親鳥は松口の越道川の河原
や、松之山小学校グラウンド周
辺で見つかっていますが、繁
殖が確認されたのは初めてで
す。

ムカシトンボの幼虫発見

大蔵寺高原牧場の東を流れ
る越道川の上流で、十月十五



ヤマトシジミ(岩見堂駐車場)

日に体長十五ミリのムカシト
ンボの幼虫を町内で初めて発
見しました。この幼虫が住む
には、水温が低く一定で、川
床が安定していることが必要
です。このムカシトンボの幼
虫は流れの速い清流に住み、
成虫になるまでには五、六年
かかります。上流に大きな溜
池などができると、水温が高
くなったり、水温変化が大き
くなったりするので生息でき
なくなります。このことは、
イワナなど清流に住む生物に
共通していえることです。



オニクワガタ(深坂峠)



イワナ(中原)

この他、平地の市街地にみ
られるヤマトシジミが岩見堂
の駐車場付近の道路で発見さ
れたこと、また、深坂峠のブ
ナ林で美しいヒタチマイマイ
が、さらに、本州では亜高山
に見られるキベリタテハがそ
れぞれ確認された事などがあ
ります。

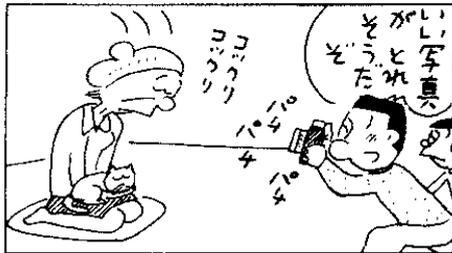
詳しいことは松之山町史の
完成をお待ちください。

今後皆さんからの生き物
に関する情報をお待ちしてい
ます。

文責 動物班担当 村山暁

君かやわさ

西村 宗



公民館情報

◎松之山チームが3位入賞 郡ゲートボール大会

10月13日、安塚町和田スポーツ公園で第3回東頸城郡ゲートボール大会が行われ、郡内各地から参加した22チームの皆さんが優勝目指して頑張りました。

その結果、1位は浦川原Aチームでしたが、松之山チームも頑張って3位になりました。おめでとうございます。

◎相沢義和君(下飯池)駅伝で大活躍

10月21・22日の2日間行われた県縦断駅伝大会(新井市～新潟市)に、東頸チームの一員として出場、5区と9区の2区間を走り、この両区間とも区間賞をとるという大活躍でした。

戸籍の窓

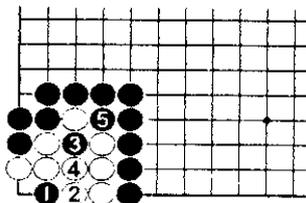
おめでた(出生)

貴志ちゃん 石塚春一さんの三男(猪之名)
 亜季ちゃん 高橋 勇さんの長女(湯本)
 実咲ちゃん 竹内英則さんの長女(湯之島)

おくやみ(死亡)

柳 外義さん 82歳(中尾) 大下
 久保田ケンさん 66歳(湯之島) 上沢
 福原 康正さん 57歳(天水越) 戸花
 ※10月1日～31日までの届出分です。

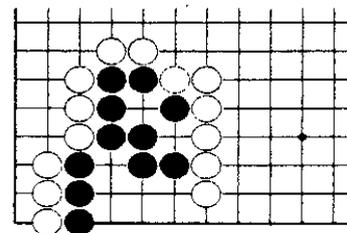
黒1に対して白2と打てば、今度は黒3と打って死にです。白4なら黒5までです。白4で5の所に打つと、ダメツマリで取られます。



正解者
 丸山 卓さん(松之山)
 布施 外二さん(〃)
 若井千代松さん(小谷)
 久保田光栄さん(天水島)

10月号の答え

詰碁の解答を募集しています。11月25日までにハガキなどで役場広報担当まで。正解者には粗品を進呈。



黒先生き(1手だけ)
 正解は2つあります。

詰碁

有段をめざして



ともみちゃんとあそんでいるところ



たなかさとみさん



なし ひろい



おかあさんとレコードをきいているところ



ほさかともみさん



おみたろうくん

- ▼10月のできごと
- 10日 第8回町駅伝大会
 - 10日 第7回健康マラソン
 - 11日 大蔵寺キノコ狩り大会
 - 11日 議会産業経済委員会
 - 13日 新潟県中学校校長会
 - 16日 町消防半日訓練
 - 20日 坂口安吾祭
 - 22日 町消防大会
 - 23日 留山ダム竣工式
 - 27日 東部振興協議会
 - 28日 町美術展覧会(30日ま

こよみ

- ▼11月の予定
- 29日 町農業祭・芸能祭
 - 30日 農業委員会総会
 - 8日 議会建設委員会
 - 9日 議会総務民生委員会
 - 11日 親子ミニバレーボール大会
 - 12日 第9回ピンポン大会
 - 13日 議会産業経済委員会
 - 23日 郡婦人ミニバレーボール大会(松之山)
 - 26日 町長杯6人制バレーボール大会

お知らせ

町民体育館及びテニスコートの土曜一般開放は10月末で終了しました。

沢山のご利用ありがとうございました。

十一月一日の人口
 総人口ノ三、九四三(▲二二)
 男ノ一、九二九(▲二二)
 女ノ二、〇一四(〇)
 世帯数ノ一、一九二(▲三三)
 (一)内は十月一日との比較
 ▲は減

広報まつのやま十一月号
 平成元年十一月十日発行
 発行ノ新潟県松之山町
 ☎六―三―三三―
 編集ノ議会事務局

編集後記

囲りの山々がすっかり色づき、秋の深まりを感じさせています。

今年の秋は長雨にたたられ農家にとっては大変苦勞の多い秋となりました。米の出来も平年並みとはいえず、相当減収となった方もおられるのではないでしようか。さて、もうすぐ出稼ぎに行かれる方も多いと思えます。ケガや病気に気をつけて元気で働いてほしいものです。